

小白川キャンパス 地域教育文化学部説明会

日 時

平成 27 年 8 月 1 日 (土) 9:30~16:30 (受付: 8:30~)

プログラム

■全体説明(基盤教育2号館)【1】9:30~9:55 【2】13:30~13:50

◎学部の概要・当日のスケジュール・プログラム等を説明します。

■コース別説明, 体験学習等【1】10:15~11:45 【2】14:10~15:40

◎コース毎に, コースの概要・入試・就職状況等の説明・在校生からのアドバイス・大学授業の体験学習・質疑応答等を行います。体験学習の詳細については, 「コース別説明・体験学習内容一覧」をご覧ください。

体験学習に参加希望の方は, 事前申込みをお願いします。

■質問・相談コーナー(基盤教育1号館 医・工・農共同利用室・128 教室)【1】11:50~13:00 【2】15:30~16:30

◎教員が, 学部・コース・その他(入試, 就職, 学生生活等)に関する質問や相談にお答えします。

■学生との相談コーナー(基盤教育1号館 126・127 教室)【1】11:00~13:30 【2】14:30~16:30

◎在校生が, 授業・学生生活全般に関する相談にお答えします。

コース別説明・体験学習内容
【1】10:15~11:45 【2】14:10~15:40

■児童教育コース

教室等 : 基盤 222 教室(基盤教育2号館2階) <コース説明会場・①及び③の体験学習会場>
基盤 221 教室(基盤教育2号館2階) <②の体験学習会場>
基盤 213 教室(基盤教育2号館1階) <④の体験学習会場>

体験学習内容 : 【1】①及び②を行います。 【2】③及び④を行います。

①特別支援プログラム『特別支援教育「はじめのいっぽ」「支援する」とはどういうこと?』(講義・演習) 大江啓賢
体験的演習を取り入れた約60分の講義を展開します。

内容は, ①支援を必要としている子どもたちはどんなところに困っているのか ②大変さを理解するためにはどうしたらよいかを考えるために, 擬似的に大変さを体験する演習を取り入れます。その上で, 大学ではじめて学ぶ専門的知識としての「特別支援教育」とは, どのような内容なのか紹介します。

②教科実践力向上プログラム『児童教育コースで授業を選択すること—私が担当している授業を題材として』
(講義) 廣田信一

私が担当している授業を題材にして, 「初回に行われるガイダンスの授業」をイメージしながら, おもに授業を履修するプロセスに焦点を当てながら, 講義をする予定です。

③心理プログラム『人間関係の心理学(コミュニケーションの基本)』(講義・演習) 宮崎昭

この体験学習では, 人と人が出会った時に起こる人間関係について学びます。まず, コミュニケーションの基本的原則について具体的にお話します。

その後で, 人との関係を豊かにする具体的な関わり方を「他己紹介」という演習を通じて学びます。ポイントは次の3点です。

- ①相手に関心を持ち, 体験共有的な交流を持つこと。
- ②自分と相手の情動とその変化に合わせて, 共感できること。
- ③社会の中で成長発展できるという自己像をもつことができる。

演習に積極的に参加していただくとうれしいと思います。

- ④教科実践力向上プログラム『算数教育の学修～大学で、算数について今さら何を学ぶのか?!～』（講義）市川啓
 「小学校の教科書にあることくらいだったら、勉強しなくても大丈夫！」しかも、わざわざ大学生になって算数について今さら何を学ぶのか?!とと思っている人はいませんか？
 この模擬授業では、大学で算数教育についてどのようなことを学ぶのかについての話をしていきます。
 ○子どもの、数のとらえ方を体験する。～ 大人だって、100は難しい ～
 ○「考える」ことを教えるってどういうこと？
 ○先輩からのメッセージ～ 私達は、このように算数教育の研究をしています ～

■異文化交流コース

- 教室等： 114 番教室（地域教育文化学部1号館1階）＜コース説明会場＞
 111 番教室（地域教育文化学部1号館1階）＜①及び③の体験学習会場＞
 112 番教室（地域教育文化学部1号館1階）＜②及び④の体験学習会場＞

体験学習内容：【1】①及び②を行います。 【2】③及び④を行います。

- ①『英文学を通して見る文化』（講義）三枝和彦
 英文学研究ってどんなことをするんだろう？どんなことが分かるんだろう？具体的な作品の読解を通して、英文学研究の一端に触れてみましょう。
- ②『日本語教育の基礎』（講義）園田博文
 以下の内容を分かりやすく講義します。
 日本語を日本語で教える方法（直接法 Direct Method）／日本語を英語等で教える方法／国文法（学校文法）と日本語教育文法との違い／日本語教師の資格／大学1年生になってすぐに出来ること（留学生チューター）／その他
- ③『国際理解のためのレッスン』（講義）高吉嬉
 異文化交流コースの学生による海外体験の紹介と、それを踏まえて、国際理解のために必要なことについて話します。
- ④『変容する『一寸法師』』（講義）藤田洋治
 昔話は、昔から語り継がれてきたもので、ずっと変化しなかったものと考えられがちですが、実は時代時代で少しずつ変化してきています。その変化と時代背景を考えていきます。

■造形芸術コース

- 教室等： 132 演習室（地域教育文化学部1号館3階）

体験学習内容：【1】【2】とも同じ内容を行います。

『スクリーンプリントのプロセス体験とオリジナルグッズ制作』（実習）八木文子

版画の特徴は、複数のオリジナル作品を制作できることで一枚から数百枚まで自由な枚数を刷ることができます。スクリーンプリントは他の版種と比較していろいろな素材に展開できる技法であり、現在では美術作品としてのジャンルを築くだけでなく、工業関係、広告関係、日用品から衣料品まで広範囲に応用されます。技法としてはカッティング法、ブロッキング法、などありますが、授業では1910年代に確立された写真製版法を使って体験し、作品はオリジナルグッズとしてお持ち帰りいただけます。

■音楽芸術コース

- 教室等： 文化ホール（地域教育文化学部1号館1階）

体験学習内容：【1】①を行います。 【2】②を行います。

- ①『混声合唱を楽しもう!』（演習）藤野祐一
 オープンキャンパスに参加する高校生の皆さんと補助の大学生が共同で混声合唱の楽曲に取り組み、練習を重ねながら美しい響きを作り上げる過程を学習します。取り上げる楽曲は、ルネサンスの無伴奏合唱曲などを中心に、音楽芸術コースで行っている教育の内容を体験できる内容となっています。
- ②『ピアノ公開レッスン』（演習）松山元
 新学部1年生をレッスン対象とし、大学の演習科目を再現し、高校生に向けてプレゼンテーションを行います。

■スポーツ文化コース

- 教室等： 332 番教室（地域教育文化学部3号館3階）＜コース説明会場＞
 333 番教室（地域教育文化学部3号館3階）＜体験学習会場＞

体験学習内容：【1】【2】とも同じ内容を行います。

『ビデオカメラを使ったスポーツ動作の分析』（講義）井上功一郎

スポーツの実践現場では、ビデオカメラで選手の動きを記録し、指導に用いる場面がしばしば見られます。本講義では、スロー映像の仕組みなどを簡単に紹介し、ビデオカメラで撮影した映像を用いてスポーツの動作を科学的に分析する方法について解説します。また、受講者（代表者数名）が実際に運動する様子を撮影し、2人の動きを客観的に比較する実演を行います。

■食環境デザインコース

教室等： 131 番教室（地域教育文化学部 1 号館 3 階）〈コース説明会場〉
調理実習室（地域教育文化学部 1 号館 4 階）〈①の体験学習会場〉
食品栄養学実験室（地域教育文化学部 1 号館 3 階）〈②の体験学習会場〉

体験学習内容：【1】【2】とも同じ内容を行います。

①『出汁と塩分濃度』（演習）矢口友理

「出汁」は旨味成分を含むので、しっかりと出汁を取ることは調味料の使用をひかえ素材の味を引き立てる効果があります。天然出汁とインスタント出汁の 2 種類の味噌汁の塩分濃度測定や飲み比べを通して、出汁の役割を考えます。

②『緑茶成分カテキンのパワー』（実習）鈴木拓史

緑茶に含まれるカキの機能性について解説し、それに関連する小実験を行います。カキはアミラーゼや α -グルコシダーゼ活性を阻害する機能性を有しています。本講義では、唾液中アミラーゼ阻害活性について、試験管内のグルコース量依存的に発色する試薬を用いて、間接的にアミラーゼ阻害活性を評価します。

■生活環境科学コース

教室等：
会議室（地域教育文化学部 1 号館 2 階）〈【1】のコース説明会場・①の体験学習会場〉
自然科学多目的第二実験室（地域教育文化学部 2 号館 3 階）〈【2】のコース説明会場・②の体験学習会場〉

体験学習内容：【1】①を行います。【2】②を行います。

①『子どもと築く復興とまちづくり』（講義・実習）佐藤慎也

震災後の子ども環境の復興に向けた取組みの紹介と子ども環境を配慮した未来のまち模型を創ります。

②『火山灰の観察』（実習）大友幸子

火山灰試料をわんがけして、双眼実体顕微鏡でどのような鉱物が入っているかを観察します。

■システム情報学コース

教室等： 基盤 214 教室（基盤教育 2 号館 1 階）

体験学習内容：【1】【2】とも同じ内容を行います。

『大学で学ぶ確率・統計』（講義）坂口隆之

システム情報学コースでは、数学をバックボーンとするいろいろな分野の研究に触れることができます。そのなかの 1 つとして、確率・統計があります。確率・統計は医療、心理学、政治経済、環境問題、スポーツの世界など、世の中の様々なところで実際に活用されています。この講義では、確率・統計のごくごく入門的な話題について紹介をします。大学入学後の勉強についてイメージを膨らませてください。

■養護教諭特別別科：14:10～15:40

教室等： 113 番教室（地域教育文化学部 1 号館 1 階）

内容： 別科の概要説明及び質疑応答。

※ 本別科は 1 年課程の養護教諭（保健室の先生）養成機関です。看護師の免許を受けている人が教育学や心理学そして学校保健関連の単位を修得することによって、養護教諭一種免許状を取得できる一年の課程です。